

# まっかけはこども食堂！！ キックオフミーティング

in ぶんごおおの

## ～ ふえるといいな、みんなの居場所 ～

全国でふえているこども食堂。大分県の三重町でもつくっていきたいと思っています。  
そのまえに自分たちの地域についてたくさん話をしてみませんか？



日時 ● 2016年2月20日 (土)

会場 ● 豊後大野市役所 2階 視聴覚室

※ 託児もあります。(事前にご連絡ください)

報告 ● 13:30~15:00 子どものおかれている現状を聞いてみよう

NPO法人 子育て支援サークル “グットイナフの会” 橋本純子さん  
「相談からみえてくること」

子どものじかんネットワーク大分 宮原朋瑚さん 別府市  
子どもたちに料理を教える  
ボランティアをされています。

ワークショップ ● 15:00~16:30 地域で気になっていることを話してみよう

私たちがお手伝いできる地域は、ごくごくせまい地域だけどその小さな地域がたあくさんあつまって 町になり市になり県になっているんだよね。お互いちょっと離れた地域だけど、どうすればおたがいの地域がもっとたすけあっていける だれにとってもやさしい地域になれるんだらう・・・

お問合せ

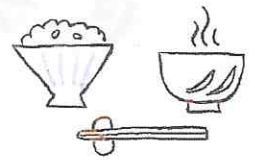
● みえまちこども食堂たちあげ実行委員会

電話：0974-22-1113 (平日9時~18時まで)

FAX：0974-22-2433

E-mail shuto-zoen@biscuit.ocn.ne.jp

# 「こども食堂」とは・・・？



「今日のごはんは1人でコンビニのお弁当」・・・そんな日に子どもが気軽に入れてみんなとワイワイごはんが食べられる場所が「こども食堂」です。

こども食堂サミット2016チラシより

## 「自分の町に困っているこどもはいる」

「あさいち」で豊島区のWAKUWAKU子どもネットワークの栗林さんの活動を知り、上京する機会に栗林さんに会って欲しいとお願いして、主人とお会いしたのが2014のことです。「私たちに何ができるんだろう」と考えながら、1年が過ぎたとき、他の地域では、たくさんのこども食堂が開設されました。

考えるだけではなく、まずは、夫婦で始めてみようと思い、地域や県内の同じおもいの方たちと話し合いたいと今回のミーティングを企画しました。

子どもが犠牲になる事件が報道されると現場に多くの花束がたむけられているのを見ます。亡くなった子どもたちは、亡くなってから花を供えてもらうのではなく、生きている間に声をかけて欲しかったのではないかと・・・  
目の前にいる気になる子どもに声をかけることから始めてみませんか。

参加希望の方は、下記に必要事項をご記入の上、メールFAXにてお申し込みください。

氏 名	
住 所	
F A X メ - ル	

※託児希望の方はご連絡下さい。

申し込み問い合わせ

● みえまちこども食堂たちあげ実行委員会

電 話 : 0974-22-1113 (平日9時～18時まで)  
F A X : 0974-22-2433  
E-Mail : shuto-zoen@biscuit.ocn.ne.jp